

南アジア4カ国 マーケットレポート

【株価指数の推移】 ※…現地通貨ベース		終値	7月29日比
インド	S&P・BSE500種指数	11,598.51	0.11%
スリランカ	スリランカ コロンボ 全株指数	6,522.14	2.01%
パキスタン	カラチ 全株指数	26,570.02	0.96%
バングラデシュ	ダッカ総合株価指数	4,574.36	0.80%

(出所：ブルームバーグ)

【為替(対円)の推移】		終値	7月29日比
インド	インドルピー	1.5140	-0.59%
スリランカ	スリランカルピー	0.6968	-0.46%
パキスタン	パキスタンルピー	0.9670	-0.72%
バングラデシュ	バングラデシュタカ	1.2924	-0.79%

(出所：ブルームバーグ)

【各国の市況・トピックス】

【インド：GST法案、上院を通過】

8月3日、インド上院は全国一律の物品サービス税(GST)導入に向けた憲法改正案を全会一致で可決しました。モディ政権の目玉の経済改革であり、経済成長を促す税制改革として期待されています。すでに下院を通過しており、今後は州議会の半数以上の承認を得た上で、具体的な税率などを議論し、2017年4月の施行をめざす方針です。インドでは各州の政府が間接税を定めており、州をまたいで取引を行った場合に、納税手続きの煩雑さによるコスト増が企業の負担となっていました。GSTが成立することで間接税制が統一され、モノの流通が容易になると想定されます。外国企業の誘致にも好影響が期待されています。なお、インド準備銀行(中央銀行)は8月9日に政策金利を6.5%に据え置くことと決定しました。インフレ上昇リスクを注視しつつ、緩和政策を維持する姿勢を明確にしました。

【スリランカ：株式・債券市場に資金流入】

7月28日にスリランカ中央銀行が民間信用の急激な伸びとインフレ率の上昇に懸念を示し、予防的に政策金利を0.5%引き上げ7.0%としたことで、金融政策運営に対する信頼感が高まり、また、高利回りの魅力もあって同国債市場へ海外から投資資金が流入しました。7月中旬以降に投資家のリスク回避姿勢が後退したことも、債券市場のみならず株式市場への資金流入を促しました。

コロンボで8月2日から2日間開催されたスリランカ経済サミットにおいて、中銀総裁が経済五カ年計画を策定中であると発表しました。財政再建が優先順位のトップにあるとしています。

【パキスタン：透明性の高い政策で投資を呼び込む】

パキスタン国立銀行(中央銀行)総裁は8月14日、パキスタン独立記念日のセレモニーで講演し、同国の経済をさらに拡大していくためには、構造改革を進め、政策運営の透明性を確保していくことが重要との認識を示しました。4日には預金保険機構設立法案と銀行法改正法案が国会を通過しています。金融政策決定会合の議事録公表も透明性確保の一環としています。これらの施策により、民間投資を一層活性化し、貿易拡大を図っていくと述べました。

【バングラデシュ：新空港建設、日本企業が調査に加わる】

8月4日、同国の民間航空局長は2018年の起工を目指し、国際空港の新設計画を策定していると地元紙へ明らかにしました。高まる航空需要を満たすため、首都ダッカ近郊に建設する予定としています。この新空港のコンセプト作りと適地選定作業を国際的な建設コンサルタントである日本工営(株)が受注しています。同社は、今後の空港建設や空港事業運営に日本企業が参画できる足がかりを作れたとしています。

当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。

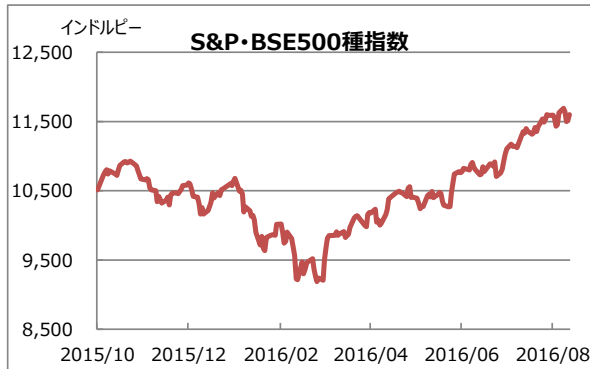
信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

南アジア4カ国 マーケットレポート

【株価指数の値動き】〔期間：2015年10月1日～2016年8月12日、現地通貨ベース〕

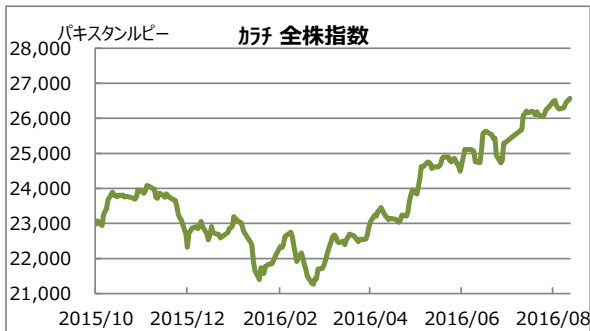
(出所：ブルームバーグ)



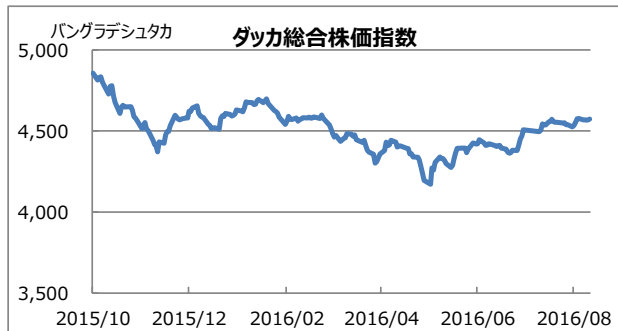
—インドー



—スリランカー



—パキスタン—

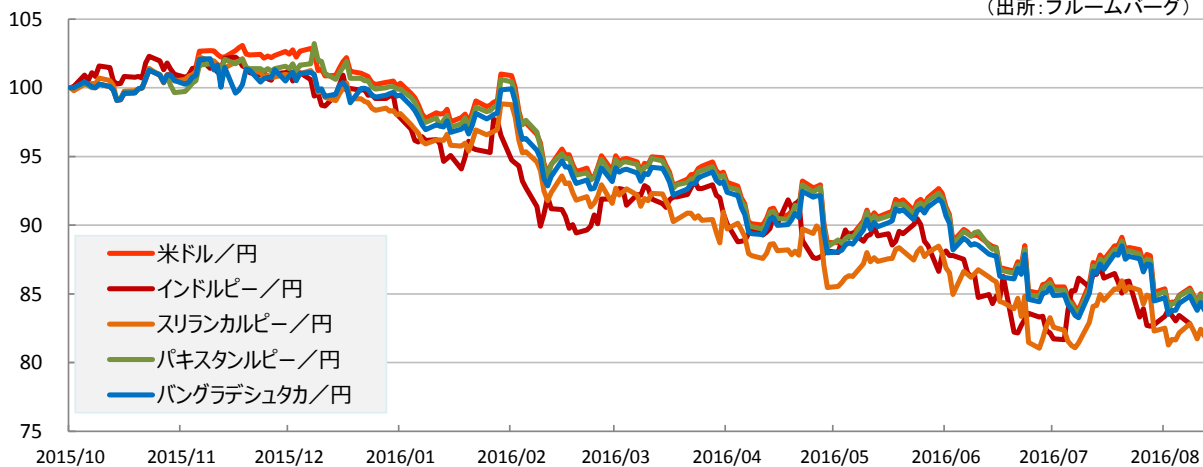


—バングラデシュ—

【為替の値動き】

〔期間：2015年10月1日(基準日)～2016年8月12日、基準日を100として指数化〕

(出所：ブルームバーグ)



当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

南アジア4カ国 マーケットレポート

投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

お客様にご負担いただく主な費用

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 申込時に直接ご負担いただく費用……申込手数料 上限3.78% (税抜き3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用……信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用……信託報酬 上限2.376% (税抜き2.20%)
 - ※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。
 - ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- その他費用……上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
当該費用は運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記に記載しているリスクや費用項目は一般的な投資信託を想定しています。

費用の料率につきましては当社が運用するすべての投資信託のうち最高の料率を記載しています。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、各投資信託により異なりますので、ご投資に当たっては、目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。



アストマックス投信投資顧問株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階

商号等： アストマックス投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第387号

商品投資顧問業者 農経(1)第21号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 / 日本商品投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。